



Windows 10 更新プログラム

展開運用に課題をお持ちのIT担当者様向け



WSUS と AssetView P の違いは？

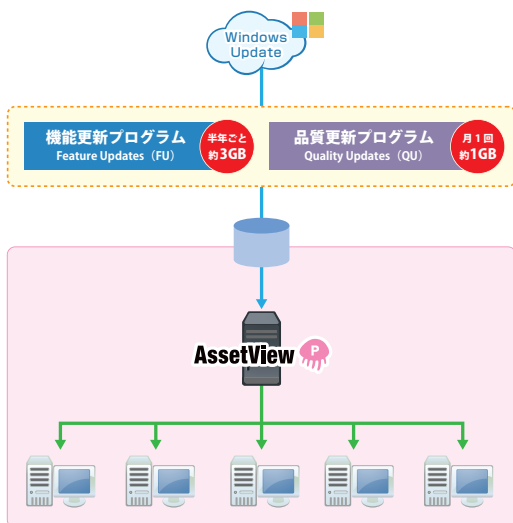
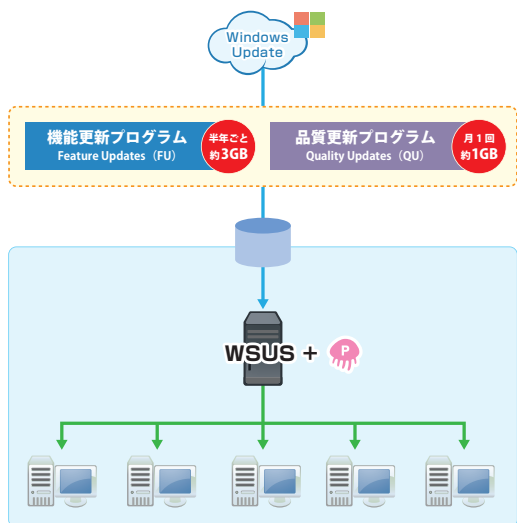
Windows Update における、WSUS の役目を担うこともでき、共存させた運用も可能です。

✓ WSUS を既に使っている
✓ WSUS ベースで構成したい

✓ まだ何もやってない…
✓ ドメイン環境じゃない…

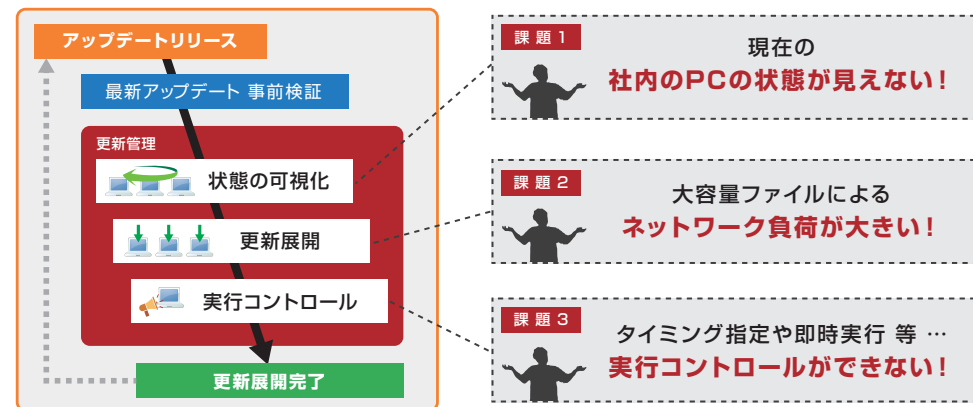
WSUS支援機能

独自管理機能



お客様環境に合わせ、最適な更新管理の課題解決ご提案をさせていただきます。

一般的に、新たなアップデートが公開されてからの 管理課題は大きく3つあります。



3つの課題に対して、WSUS 支援・独自管理の2手法で課題解決を行います。

	WSUS	WSUS + WSUS支援機能	独自管理機能
課題1 現在の社内のPCの状態が見えない!	✗ Windows Update 設定状況・更新適用状況が見えない	○ Windows Update 設定状況・更新適用状況が確認できる	○ Windows Update 設定状況・更新適用状況が確認できる
課題2 大容量ファイルによるネットワーク負荷が大きい!	△コスト高 同期運用/Branch Cacheで対応も別途サーバーOSが必要	△コスト高 同期運用/Branch Cacheで対応も別途サーバーOSが必要	○ クライアントOSのみで柔軟な負荷分散ができる
課題3 タイミング指定や即時実行等… 実行コントロールができない!	✗ 即時実行ができない	○ Windows Update の実行のコントロールができる	○ 独自の実行タスクごとに実行のコントロールができる

WSUS運用のあるある その1

長年WSUSの自動承認を利用



Windows 10 の移行が完了



大型アップデートを自動承認で適用

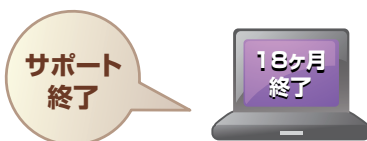


最終的に自動承認は無効に...



WSUS運用のあるある その2

自動承認の無効状態...



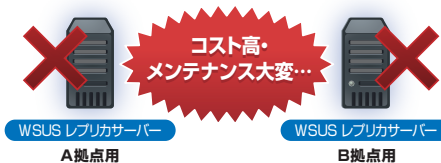
サポート切れのOS...



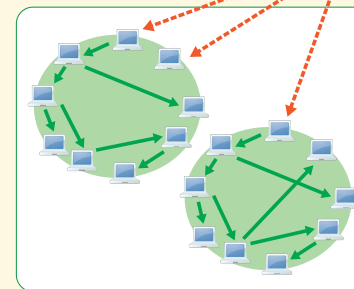
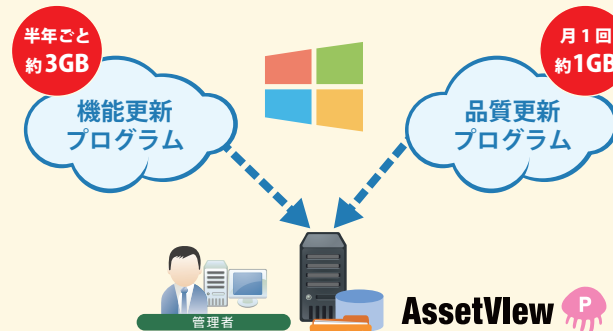
WSUSレプリカサーバー運用案



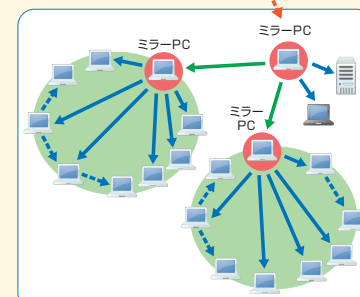
レプリカサーバー導入を検討するが...



AssetView P で運用課題を解決！



マルチキャスト分散配布



ミラーマルチキャスト分散配布



負荷分散用のレプリカサーバーは不要！
コストをかけずに帯域負荷を軽減します